

川口市の環境保全と創造への取り組み

地球高温化防止への取り組み

■「地球温暖化」の名称変更要望書を国に提出 (平成21年1月)

「温暖化」という言葉は、心地よく過ごしやすい印象に感じられるため、地球規模の危機感を認識できる名称へ変更を求める要望書を岡村市長から斉藤環境大臣(当時)へ提出しました。
市では、平成21年度から「地球高温化」の名称を使用しています。



■川口市地球高温化対策活動支援金事業

太陽光発電などの新エネルギーシステムの設置や、雨水貯留槽の設置などエコライフの実践に対し、支援しています。
(平成23年度までの累計)太陽光発電支援件数…978件

■中小企業の環境規格認証取得を支援

環境に配慮した経営のための認証制度を取得する際の経費を支援しています。
(平成23年度までの累計)43件

市の事務事業に関する取り組み

■公共施設への再生可能エネルギーの導入

公共施設の新設に際し、太陽光発電システムなどの再生可能エネルギーを積極的に導入しています。
(平成23年度まで)11施設、116.28kW
また、雨水貯留槽やグリーンカーテンの設置も進めています。



■環境に配慮した公用車の導入

ハイブリッド車(HV)や電気自動車(EV)を導入するとともに、公用車の効率的な使用に努めています。
(平成23年度末現在)HV・EVの台数…19台

■省エネの取り組み

照明は必要最低限とし、空調は、夏は28℃以上、冬は18℃以下の設定温度の徹底に努めています。
(平成24年7~9月の電気使用量)22年比で18.4%削減

■環境マネジメントシステムの導入

市の事務事業に対し、国際規格ISO14001に基づく「川口市環境マネジメントシステム」を構築・運用し、地球環境の保全に努めています。



市では、市民のみなさんが健康で文化的な生活を送ることができるよう、市民・事業者・市の適正な役割分担と協働のもと、環境の保全と創造に関するさまざまな事業を実施しています。
2月は省エネルギー月間です。みなさんの周りの環境や地球の未来のために、今できることから実践していきましょう。

市の取り組みは全国的にも評価されています

地球温暖化防止活動
環境大臣表彰
(平成12年)

資源ごみの自主分別回収により、ごみ減量化・リサイクルに積極的に取り組んだ団体として、環境大臣から表彰されました。

地球環境大賞
「優秀環境自治体賞」を受賞
(平成15年)

市民や事業者と協働した、環境問題への積極的な取り組みが評価され、県内市町村では初となる「第12回地球環境大賞・優秀環境自治体賞」を受賞しました。

